



愛知長久手ロータリークラブ 2021-22



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

WEEKLY

例会日=毎週火曜日 PM12:30 例会場=トヨタ博物館「小ホール」
会長 伊藤 真 幹事 小谷恒夫 会報 小笠原多恵
Email : a.nagakuterc@aurora.ocn.ne.jp

事務局 TEL:0561-64-5446
FAX:0561-64-5459

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

本日 第 836 回 2021 年 10 月 26 日(火曜日) 803 号

<本日のプログラム> Today's Program
・点鐘

会場:「華野」
時間: 18:30~

夜間例会

前回 第 825 回例会 2021 年 10 月 19 日 (火曜日) 記録

会員総数 17 名

出席者 12 名

出席率 70.58%

<会長挨拶>



愛知長久手ロータリークラブ

会長 伊藤 真

みなさまこんにちは会長の伊藤です。前回は恵那ロータリークラブの合同例会にご参加くださいましてありがとうございました。長久手は4RC内では、瀬戸北との合同例会の経験はあるものの、地区をこえての合同例会は初めてのことでわたくしとしては川上屋の栗も美味しくいただいて良い試みであったと思っておりますし、先方様もたいそう楽しかったと事務局を通じて伺いました。今後もお付き合いできるといいなあとも思いましたが、みなさまはどうお感じでしたでしょうか。

ちまたの話をいたしますと昨日のコロナの新規感染者は愛知県と岐阜県がともに10人、三重県は0人となり、ようやく愛知県に出ておりました飲食店への時短要請も昨日全面解除となり、わたくしの仕事場であります藤が丘の商店街もほぼ一年ぶりに営業時間が戻った感じがあります。じょじょに街が元の暮らしを取り戻しつつあるのかあと安堵しておる次第ではありますが、一部には第6波が年末にも来るのではという懸念もあり、やはり油断は禁物であります。

10月のロータリークラブは米山月間でございます。米山月間はもともとは米山梅吉さんの命日の4月28日にちなみまして4月を米山週刊にしておりましたが、ロータリーが7月スタートで順次会議の都合上でしょうか、この真偽は定かではありませんが、来月の財団週刊よりも米山がひと月、繰り上がって10月になりましたのは、ロータリークラブにおける米山記念奨学会の重要性を物語っているようにおもいます。

長久手これまで米山奨学生のみなさんとは良いお付き合いをさせていただいております。サポート期間が終わった後も、日野さん、田中さん、青山さん、伊藤さんなど個人的につながっていただいております。ほんとにありがとうございます。

います。もちろん長久手がサポートする事に関しては資金面において色々なご意見があるのも承知をしております。また本日のユヘイさんのご発表大変楽しみです。ユヘイさんのコロナ渦の異国での留学生活は勇気のいることでもあるでしょう。心寂しい思いもあるかもしれません。わたくしとしてはユヘイさんに長久手にサポートしてもらって良かったと思っただけのように、また会員のみなさまにはユヘイさんをサポートして良かったねと言っただけのようにしていきたいと思っております。みなさまに米山奨学会へのご協力をお願いいたしまして本日の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました

【米山奨学生 10月度奨学金支給】

2021-22 年度米山奨学生 許ユヘイさん



【10月度祝福】



10/30 日野典子さん

<ニコボックス>

- ・本日米山卓話ユヘイさんよろしくお願ひいたします。伊藤 真
- ・この様に皆様にお祝ひいただけるのはとても恥ずかしい年代になりました。これからも日野典子
- ・どうぞよろしくお願ひします。
- ・許ユヘイさん卓話よろしくお願ひします!! 日野さんお誕生日お目出とうござひます。丹羽司一
- ・本日もよろしくお願ひします。富田盛義
- ・お久しぶりになりまして申し訳ありません。日野さん Happy Birthday 許さん卓話よろしく伊藤広治
- ・お願ひします。
- ・日野さん誕生日お目出とうござひます。本日もよろしく。大島昭夫
- ・米山卓話 許ユヘイさん卓話楽しみにしています。日野さんお誕生日おめでとうござひます。山田文明
- ・本日もよろしくお願ひします。田中信子
- ・日野さんお誕生日おめでとうござひます。皆様本日も宜しくお願ひ致します。神谷恵理
- ・日野さんお誕生日おめでとうござひます。良い1年になりますように。小笠原多恵
- ・よろしくお願ひします。寺島五雄
- ・本日もよろしくお願ひ致します。小谷恒夫

“宅配便 ^{ホット}HOTな人が ^{クール}COOL便 ^{ちこく}遅刻したねと 宅急便”

<幹事報告>

- ① 次回例会 10/26(火)は夜間例会になります。場所は華野、時間18:30からとなります。よろしくお願ひいたします。尚、夜間例会の出欠につきましては、返信期日本日となっております。まだ、出欠のご連絡をされていない方は早急にご連絡の程よろしくお願ひいたします。

<卓 話> 人間動物関係学のアプローチ—台湾における動物ドキュメンタリーの現在

2021-22 年度米山奨学生 許 ユヘイさん

人文学で従来自明視されてきた人間中心主義を批判するポストヒューマニズムと呼ばれる言説を背景に、人間・非人間の二項対立を問題視する環境中心主義的なエコクリティシズムのアプローチや、動物・人間の連続的な関係性に着目した人間動物関係学 (Human-animal studies) のアプローチが様々な分野で注目されている。実際の動物だけでなく文学や映像作品中の動物表象も研究対象とする人間動物関係学だが、先行研究では専らフィクションのみが研究対象とされる傾向にあり、興行的かつ社会的に一定のインパクトを持つ動物ドキュメンタリーが見過ごされてきた。

本稿は、台湾のドキュメンタリー作家による動物表象をケーススタディとして、人間動物関係学のアプローチがどのようにドキュメンタリー研究に活用できるかを明らかにすることを目的とする。具体的には、「伴侶動物」、「野生動物」、「動物園動物」からなる人間動物関係学の三つのコンセプトに沿って、『十二夜』、『トビ 空の彼方へ (老鷹想飛)』、『The March of the Great White Bear』の三作品に代表される人間・動物、文化・自然の相互関係の異なった理解の仕方を整理する。

キーワード：人間動物関係学、動物ドキュメンタリー、台湾ドキュメンタリー

「ガバナー補佐訪問卓話」

2021-22 年度ガバナー補佐 梅村邦夫

皆さんこんにちは。只今ご紹介を頂きました本年度東尾張分区のガバナー補佐、梅村でございます。宜しくお願ひ致します。瀬戸北ロータリークラブから出向しまして、ロータリー歴は 18 年になります。ここ 2 年コロナ禍の影響で、皆様もクラブ運営が大変だった事と思います。本年もまだコロナ禍の影響は残っていますが、東尾張分区ガバナー補佐として 12RC の為に微力ながら務めて参りたいと思いますので、一年間よろしくお願ひいたします。

私の職業分類は料理業で次男が四代目を次いでいますが、私の実際は鍼灸師です。名城薬学部の劣等生でしたが、免許も取りまして薬局を開業しようと思っておりましたが、ただの薬局では心もとないのでその頃流行りの中国鍼の鍼灸院も一緒に開こうと学校に通い、鍼灸院が軌道に乗りましたので調剤薬局も開こうと思ひ、設備もしましたが、保健所が既製品の薬を販売するだけならいいけど調剤とはりきゅう同時営業は許可できないねと言われまして大いに悩みました。鍼灸院が忙しく、料理屋のほうも何かしら手伝うことも多くあり、調剤薬局をあきらめました。そんなわけで、ハリの先生と料理屋のおやじの二足のわらじに落ち着きました。

まず初めに RI 会長を紹介させていただきます。すでに会長様の所信表明やガバナー月信、ロータリーの友でもご存知でしょうが、本年度 RI 会長はシェカール・メータさんです。インドのカルカッタ・マハナガルロータリークラブ所属で 40 年弱のロータリー歴があり、インドのロータリー財団の理事長、RI 理事、地区ガバナーを歴任された傑出したロータリアンです。

RI 会長方針についてですが、「超我の奉仕」というロータリーの標語に大きな感銘を受けていらして、人々を思いやり、分かち合うことの大切さ、奉仕とは自分よりもほかの人のことを先に考えることと言っています。そこで本年度 RI 会長が掲げたテーマは、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」と提唱されました。

そして、RI 会長は会員増強の重要性を強く思われており来年の 6 月までには 120 万人から 130 万人にロータリアンを増やそう。そのためには、各ロータリアンが新会員一人を入会させようと呼びかけられました。

杓名ガバナーを紹介させていただきます。杓名俊裕ガバナーは、1951 年 3 月 1 日生まれ、1995 年安城ロータリークラブに入会され、2011~12 年度のクラブ会長になられまして、現在、安城商工会議所の会頭も務められております。

2760 地区の地区方針ですが、杓名ガバナーは今のこの未曾有の事態は、今までの在り方を考え直すチャンスであり、これからの新しい時代を生き抜くために、新しい考え方にチェンジする必要があります。残すべきものは残し、新しいものを取り入れ、変えるべきものは変える勇気が必要な時であります。今、私たちは2つの危機に直面しています。新型コロナウイルス感染拡大という目の前の危機と将来を脅かす地球温暖化という危機です。コロナゼロの為にロータリーとしてやるべきことは何か？カーボンゼロを目指す時代にロータリーはどのような奉仕が出来るのか2760地区として考え、行動に移したいとおっしゃっています。そこで、杓名ガバナーが示された地区方針は「チェンジロータリー 新時代への成長に」とし、コロナゼロ・カーボンゼロの支援。そして行動指針として「人類の危機を救うロータリーになろう」と提唱されました。

会員増強についてですが、近年の会員減少の危機感から会員増強の重要性を念頭に行動方針「一人が一人以上の人に声をかける」を示されました。特に女性は声がかからない人が多いと聞きます。地区の6%の女性の比率を8%に引き上げたいと考えます。また若い人の入会も重要です。ローターアクト、学友を活用していきます。衛星クラブの設立にも力を入れていきたいと考えます。会員増強と同じく重要視すべきは退会防止です。その最たるものとしては高齢会員であり、生涯ロータリアンという人が減ってきたことは非常に残念なことです。生涯ロータリアンになってもらう方策をクラブで考えてほしいと思います。また、入会3年目の新会員の退会防止についても合わせて考えてほしいと思います。

- ・地区会員増強委員会に卓話を依頼し、会員増強についてクラブ全員が共有する。
- ・クラブ会員増強委員長の任期を2年にして、継続的な勧誘をしていく。

以上のことを考えて頂き、会員増強の強化をお願い申し上げます。

会員増強とも密接に関係していますが、本年度はロータリー奉仕デーとして、コロナゼロ・カーボンゼロへの奉仕活動を推進していただきたいと思います。すでにWFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）は、ロータリー奉仕デーと位置づけられておりますが、本年度はIM（インターシティミーティング）もロータリー奉仕デーと位置付けていただきたいと思います。2760地区の全会員4700人に配布しましたコロナゼロ、カーボンゼロ支援のバッジを是非身に付けて一年間活動していただき、ロータリーがコロナゼロ・カーボンゼロ支援及び奉仕活動を強く推進している団体であることを、対外的に様々な場で発信していただきたいと思います。これからのクラブの奉仕事業のあり方は、積極的に合同・共同で他の組織や他クラブとも取り組んでいただきたいと思います。外向きのインパクトのある奉仕事業を計画し、地域に貢献しながらロータリーの公共イメージを高めていきましょう。そしてそれを、会員増強にも繋げていきましょう。そのためにはクラブの奉仕活動委員会を今までにない重点組織として位置付け、クラブの会員増強委員会・奉仕活動委員会・公共イメージ向上委員会などを、単年度制にこだわらず複数年で育成をしていただきたいと思います。

本年度IMについてですが、来年2022年3月12日土曜日に名古屋市東区のメルパルク名古屋におきまして、「地球を救うために地域の環境をよくしよう ～カーボンゼロへの取り組み～」をテーマに開催させていただく予定です。杓名ガバナーは、人類の危機を救うためにカーボンゼロ支援を掲げましたが、各地域のロータリークラブがそのような事業に取り組むことで、地域の環境をよりよくし地球を救うことに結びついていくと考えます。そこで、IMの中で各クラブが考えるカーボンゼロへの取り組みなどを発表していただきたいと思います。カーボンゼロへの奉仕活動を広く捉えていただき、地域環境の保全や改善などの環境奉仕事業への取り組みでもかまいません。今後そういった事業への取り組み予定が無いというクラブ様におかれましても、クラブとしてどの様に考えるのかを議論していただき、構想でも結構ですので各クラブ様7分程度の発表をしていただきたいと思います。改めてご案内をさせていただきますが、11月末頃までにはその発表の資料をご報告いただきたいと思います。東尾張分区、他クラブの参考になるとと思いますので、是非ともご協力下さいます様宜しくお願い申し上げます。

IMの特別講演としまして、2014年ノーベル物理学賞を受賞された天野浩氏をお招きし、「昨今の半導体不足と電力消費削減のためのワイドギャップ半導体の役割」という世界最先端のテーマで講演していただきます。先生の発明によって開発されたLEDライトが、省エネルギーに特別の効果をもたらしたことは皆さまご存知のことと思いますが、現在産業の米とも言われています半導体は、世界的な開発競争や各国の覇権争いを起こしています。効率の良い半導体が実用化されると、日本だけで年間、原発4基分の省エネになり、二酸化炭素の排

出量が約 1000 万トン削減されると予想されています。その様な世界的に桁違いの影響を及ぼす革新的な研究を講演していただきます。現在天野先生は、名古屋大学特別教授、名古屋大学未来材料・システム研究所未来エレクトロニクス集積研究センター長・教授、名古屋大学赤崎記念研究センター長などを兼任されております。詳しくは講演前に、天野先生のホームページをご参照いただくと幸いです。

合同事業についてですが、ロータリー奉仕デーとして他団体や、2 クラブ以上での合同事業にもお取り組みをいただきたいと思っております。予算・事業計画の問題や単年度制という枠組みの中で、様々な問題もあり、これを実行することは難しい点があることは十分承知しております。具体的には、同一市内クラブ・親子クラブ・兄弟クラブなど、我々であれば区内の 12 クラブで行うことが望ましい様に思いますが、次年度に向けてでも結構ですのでクラブ内でもう一度ご一考いただきたく存じます。

第 9 回ワールドフード+ふれ愛フェスタ (WFF) についてですが、各クラブにおかれましては、既に WFF 開催に向けてご協力をいただいているところではございますが、8 月 3 日の WFF 実行委員会にて、新型コロナ感染症の感染状況をかんがみると、10 月 9 日 10 日の開催は断念せざるを得ない状況との判断に至りました。ただ、今年度内には延期開催させていただく前提で開催方法を模索してまいりますので、その折にはよろしくお願ひ申し上げます。既にご予約申し込みいただきました広告協賛およびチケット購入につきましては、一旦キャンセルとさせていただきます。第 7 回目は台風で、第 8 回目のフェスタはコロナ禍で中止となっております。実行委員長の神野パストガバナーは、3 度目の正直で何とか開催して委員長を終わりたいとお言葉を何度もお聞きしております。この事業は、日本でも他の地区にない世界でも注目の特別奉仕イベントになっており、皆様には是非ご協力をいただき成功させたいと願っております。テーマは、「ゼロミッション～ゼロへの行動・より良い未来へ～コロナゼロ・カーボンゼロ・ポリオゼロ」を掲げ、ロータリーの公共イメージ向上と共に医療従事者への支援と感謝・ポリオの根絶・カーボンゼロの推進を 3 本柱とした事業になっております。場所は名古屋栄の久屋大通り公園にありますエンゼル広場・エディオン久屋広場になります。例年の会場より南側に移動し、松坂屋前の公園に変わっております。会場を多くのロータリアンであふれさせたいと願っております。

WFF を延期開催の前提で WFF の協賛チケットについてですが、開催の折にはお 1 人様 2 枚以上を目標に是非ともご購入をお願いしたいと思います。変更後のチケットの申し込みや代金お振込みの期日などは改めてご案内をさせていただきます。チケットをご本人が利用できない時には、ご家族やお知り合いの方々にプレゼントしていただき、この事業をより盛大にしてロータリーの公共イメージを高めていきたいと思っておりますので宜しくお願ひ申し上げます。もし最終的に中止になりましたら、チケット代や広告協賛金もすべて必要経費を差し引いた残金をお返しする予定になっております。

WFF 関連の話ばかりで申し訳ありませんが、第 7 回 WFF の収支決算につきまして、残金について疑問に思っている方々が少なからずお見えになるようです。この収支決算報告につきましては、2019-20 年度のガバナー月信最終号の 85 ページに掲載してあります。収支決算報告の支出の部の下から 3 段目の基金引当金の項目に 1645 万 3519 円が計上されています。また、このお金は今回の第 9 回 WFF で運用する予定になっております。杓名ガバナーの方針と致しましては、本年の開催のできる限り残金を残さないようにしたいとおっしゃっております。色々ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解の上ご協力下さいます様宜しくお願ひ申し上げます。

今年度は「カーボンゼロ」のガバナー地区方針ののっとり、各クラブ 1 本の植樹を WFF 事業の一環として実施予定です。実施時期は WFF 開催に合わせて考えておりますが、植樹場所・木の種類などはご相談させていただきます。費用につきましては、基本的に地区 (WFF) 負担とさせていただきます。新型コロナウィルス感染症の再度の拡大により、難しいクラブ運営が予想される中ではございますが、引き続き地区事業にご協力賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。

奉仕活動のための組織づくりですが、国際ロータリーが 2015 年の理事会決定により大きく舵を切り、「見える奉仕・汗をかく奉仕により、ロータリーの公共イメージと認知度の向上をはかることにより、会員拡大や支援者の充実を目指すべきであり、そして更にロータリー財団の活用により、クラブが地域の他団体と共に地域から注目される規模の大きい奉仕活動をする事や、世界のロータリアンが結び合いながら奉仕活動をする事がロータリーの目指す世界であると方向性を強く発信されました。2760 地区におきましても同様であります。

メンバーとの親睦を図りながら、従来までの内向きであった事業をより外向きへの事業へと改革していった
 いただきたく思います。地域に対してインパクトのある事業を実施し、積極的にロータリーの公共イメージを発
 信していくことが、自らのクラブは元よりロータリークラブ全体の発展に繋がると考えます。その為にも重点
 的に奉仕活動委員会に人員を配置して、次年度以降に向けて組織的に活動できる地盤ができるように議論を重
 ねていただきたいと思います。

ロータリーイメージの向上についてですが、せっかく地域のためになる良い奉仕活動を行うのであれば、その
 地域の方々にも広く認知していただくべきであります。その為には事業を実施する前にプレスリリースなどを
 行い、地域の新聞記事などに取り上げてもらえる様に、クラブ自ら積極的にメディアに発信していかなければ
 いけないと思います。今まで以上に広報活動に力を入れていただきますようお願い申し上げます。またその為にも
 地区の公共イメージ向上委員会もご活用いただきますよう宜しくお願いいたします。

本年度の地区大会ですが、2021年11月6日と7日の2日間の土日で開催を予定しております。1日目は名鉄
 グランドホテル、2日目は名古屋国際会議場で開催され、金山総合駅から国際会議場までシャトルバスを運行す
 る予定です。ホストクラブは名古屋錦ロータリークラブ様になります。コロナ禍ですがワクチンの接種もおお
 よそ完了して何の問題なく開催できることを期待しております。大会登録料につきましては、会員は12000
 円・ご家族は6000円となっております。是非とも多くの登録を宜しくお願いいたします。

国際大会ですが、2022年6月4日～8日の予定で開催されます。開催場所は、アメリカのヒューストン、ガ
 バナーナイトは初日の6月4日開催予定です。こちらもコロナ禍の影響によって開催のハードルが高くなるか
 もしれませんが、参加できる方は早めのご登録を宜しくお願い申し上げます。



11月2日(火)	11月7日(日)	11月16日(火)	11月23日(火)
同週祝日振替休会	地区大会 (名古屋国際会議場)	祝福・財団卓話 (トヨタ博物館)	法定休日 (勤労感謝の日)